指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	上海府デイサービスセンター　ゆきわり荘	評価対象年度	平成　28　年度
指定管理者名	ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟	所管課	介護高齢課
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日（3年）	評価者（課長）	小田　正浩

①事業実績

利用実績	1日定員18人で313日開所。延べ利用人数4,344人。
サービス向上の取り組み	アンケートにより、利用者のニーズの把握。理学療法士による個別機能訓練を実施。

②管理経費

区分		前々年度（26年度）	前年度（27年度）	当該年度（28年度）	合計	備考
収入	指定管理料	5,894	8,598	6,319	20,811	協定額：　6,319,000円
	利用料金					
	自主事業収入					
	その他	30,793	32,384	34,524	97,701	
	計	36,687	40,982	40,843	118,512	
支出	管理経費	36,559	35,879	36,686	109,124	
	（うち人件費）	23,774	24,000	25,381	73,155	
	（うち光熱水費）	2,742	2,575	2,514	7,831	
	（うち修繕費）	483	148	321	952	
	（うち委託料）	1,761	1,569	1,199	4,529	
	自主事業費					
	計	36,559	35,879	36,686	109,124	
差引		128	5,103	4,157	9,388	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	4	8.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
	（評価理由） 利用者主体の支援を心がけ、介護者へ利用者の情報交換・助言を行い、負担軽減に努めた。まちづくり事業を推進し、利用者と地域との交流に努めた。				
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	4	8.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	3	6.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映してさせているか	8	5	8.0
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	4	3.2
		利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか			
	（評価理由） 利用者にニーズを把握するため、アンケート行い、利用者の要望等の把握に努め好評を得ている。また、ケアマネージャーに情報提供し、共有することで、より良いサービスに努めていた。 自主事業では、昨年度から継続し、家族交流会を兼ねて地域のまちづくりとの共催で納涼祭の開催し情報交換を図っていた。				
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費縮減の具体的な取り組みはされているか			
	適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	4	6.4
		指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか			
	（評価理由） 利用促進を図るため、広報誌の発行や区長会・ボランティア集会の開催時に促進に努めた。経費削減に努めるため、インターネット等を利用したり、まめに節電したり、節約に努めた。				

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員（人数・有資格者等）が必要な場所に適切に配置されているか	4	3	2.4
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	4	3.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	4	3.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	4	3.2
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか（人員配置、マニュアル、訓練等）	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール（規則・マニュアル等）と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	4	3.2
	（評価理由） 人員基準は満たしているが、思うように人員の確保がうまくできなかった。外部研修等に職員を参加させ、資質向上を図った。事象ごとの防災マニュアルを策定し、見やすいところに貼り周知を図り、地域との協力体制ができるように努めた。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	5	8.0
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	（評価理由） 警備業務は外部委託をしており、AEDの点検もしている。保守・維持管理は必要に応じ外部委託をしており、点検等も実施し、修理や交換が必要な場合は速やかに行っている。また、施設等の点検は日々職員で行われ、チェック表にて適切な管理に努めている。				

④総合評価

評価点合計	80.4	評価ランク	A

⑤管理運営に対する全体的な評価

利用者のサービスについて、要望等の把握に努め、家族交流会等も地域の納涼祭と行うことで参加者が増え、概ね計画どおりであり、施設の維持管理は特に問題なく適正であったと判断する。

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

人員の基準は満たしているものの職員の補充は十分とはいえないため、速やかに行うように努めてもらいたい。今後も、地域との交流を図りながら安全安心な運営管理および利用促進に努めてもらいたい。

記入要領
・「評価段階」は5段階（5～1）により評価を行うこと。
・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。
評価ランク区分
S　95.0以上
A　80.0以上95.0未満
B　60.0以上80.0未満
C　60.0未満